

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム彩りの泉

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 4 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48 49 50	日常的な外出支援や楽しみごとの支援、お金を使うことの支援がコロナにより行えなかった。	外出の機会を作る。買い物に出かける。	コロナ禍でできなかった個人の外出の機会を増やす。少人数のグループから少しずつ外出の機会を作っていく。地域の演奏会や作品展などからはじめてみる。家族も巻き込んだ外出、買い物等を計画する。	12ヶ月
2	4 10	運営推進会議を书面でしか行えていなかった。そのため、運営に関する利用者、家族等の意見を直接聞く機会がなかった。	地域との交流を図り、地域に貢献できる。	運営推進会議を施設内で開催し、地域家族が同席できる会議にする。地域の行事に参加する。回覧板、掲示板等で参加可能な地域の行事に参加できる体制を作る。AEDの研修を開催し、地域に呼びかけ出席を募る。認知症サポーター等の講習会などを当施設で開催し、地域の方も参加できるようなシステムを作っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。